

# 福祉の ひかり

光が丘地区社会福祉協議会



第102号  
 発行 光が丘地区社会福祉協議会  
 事務局 相模原市中央区並木 4-7-9  
 光が丘公民館内  
 電話 042-707-1332  
 メール hikarigaokatiku@sagamiha  
 rashishakyo.or.jp  
 編集 広報委員会

## 光が丘地区社会福祉協議会 令和4年度 総会



多くの来賓を迎えた総会で飯沼会長のあいさつ

5月28日(土)、光が丘公民館大会議室で多数の来賓の出席のもと総会を実施しました。総会に先立ち「地域福祉活動功労者表彰式」を行いました。(2面)  
 総会では、令和3年度の「事業報告」「決算報告」「福祉の里づくり」推進委員会決算報告」の討議承認に続いて令和4年度の「新役員・理事」「事業計画」「予算」「福祉の里づくり予算」「会則の一部改正」の議案討議承認を実施。令和4年度の新役員は令和3年度の理事会において選考委員会を設置し選考役員を選出しました。

- ◆ 重点項目 ◆**
1. 「光が丘地区福祉の里づくり」実現に向けて、地域福祉活動の推進を図る。
  2. 福祉協力員・福祉関係団体・学校・公民館・地域住民との連携を密にし、地区内福祉活動の推進を図る。特に学校との交流を行い、児童・生徒に福祉について理解を深めてもらう。
  3. 地区社協活動の認知度を高めるための意識啓発活動の推進を図る。
  4. 若者世代の地域活動への参加促進・こども会議の開催に取り組む。(JICAも応援団に委託)
  5. 光が丘ふれあいセンターを活用した地域福祉活動に取り組む。
  6. SDGs を意識した地域福祉の啓発・推進に取り組む。
- ◆ 年間事業計画 ◆**  
 前記の目標を実現するために、

地区社協組織を整備し、委員会・事業部会制に基づく各事業を実施する。

- 里づくり推進委員会活動の充実
  - ・ ひかりサポートセンターの運営、推進
  - ・ ふれあいいきいきサロン活動の推進
  - ・ 子育てサロン活動の推進
- 光が丘ふれあいセンターの活用
  - ・ 福祉の相談窓口の運営及び活動の充実
  - ・ ひかりサポートセンターの運営、推進
  - ・ にぎわい処の推進
- 障がい者等への理解の推進
- 青少年委員会の活動に関しては、こども応援団と協力して推進する。
- 広報紙や事業報告のまとめ誌発行などにより、地区社協・福祉の里づくり活動の情報を発信する。
- 上溝団地健康団地の推進



ふれあいセンターに設置された愛の時計  
公園からよく見えると好評のようです。

**ふれあいセンターに「愛の時計」の設置**  
 3月中旬、ふれあいセンターの受付に近所のお母さんが「子どもが夕方5時になって帰ってこない。陽だまり公園に時計を取り付けられないか」との相談がありました。市に相談したところ時計の設置には公園の広さが千m以上必要という事で、陽だまり公園はこれに該当しないとのことでした。  
 それで、ふれあいセンターが協力して建物の外に取り付けることを検討しましたが、防塵、防水等を行った時計は6、10万円はかかることがわかりました。  
 関係者で検討した結果、2階の窓の内側に時計を設置することにしました。(取り付け費用を含め約4千円となりました)

### 光が丘サポート隊報告

コロナ感染症の流行が収まらない中、感染予防を行って活動しています。4、5月の結果報告です。

- ◇ 草取り、木の剪定
 

4月 2回	各回とも3人
5月 4回	
- ◇ 引っ越し後の室内整理
 

4月 1回	2人
-------	----
- ◇ ゴミ出し(3カ所)
  - ・毎週 月、火、土 1人
  - ・毎週 火 1人
  - ・毎週 木 1人
- ◇ 障がい者の施設～バス停の送迎
 

4月～5月 週2回
-----------
- ◇ ふれあいセンターの受付
 

毎日9時～18時 3時間	毎
28人で交代	
更に月・火・水は午前中	

「買い物お助けカーの利用者」の受付も併せて担当



依頼された庭の木の剪定

**ボランティア募集中**  
 電話 042-707-1332



総勢60名で大きな紫陽花の絵を  
広いシャッターに向かって描きました

**みんなでカラフルに!! シャッターペイント事業を**  
 5月1日(日)ヒカリリー(ボランティア団体)と上溝団地健康団地推進協議会の共催で「シャッターアートワークショップ」が行われました。  
 上溝団地さくらストア跡のシャッターは長年風雨にさらされ汚れていました。  
 最初に、相模原塗装協同組合の方々が下地を塗り(地域貢献活動の一環として協力)、その上に参加した子ども25名、大人35名の総勢60名が大きな紫陽花を描きました。  
 上溝団地は建て替えという大イベントが近づいていますが、残りの時間、少しでも地域の人に和んでもらえればとの思いが詰まった作品です。  
 普段顔を合わせることはない団体が、ひとつの作品を一緒に作ることで、地域には様々な住民が住み、ささえ、支えられていることを実感できる素晴らしい機会にもなりました。



完成したあじさいのアート



(総会に先立ち)

会長挨拶、来賓の祝辞に続いて  
光が丘地区の福祉に貢献された4  
名と2団体の方を表彰しました。

地域福祉活動功労者表彰式

- 【表彰の部】(敬称略) 4名  
岡林 俊一 (自治会連合会)  
小倉 偉男 (陽光台公民館)  
篠宮 さつき (交通安全母の会)  
塚原 千鶴子 (陽光台こどもセンター)
- 坂巻 克正 (福祉経験者)  
小林 幸子 (福祉経験者)

【感謝の部】2団体  
つごいの家ケセラセラ  
社会福祉法人 県央福祉会 パス  
テルパレット



表彰された方々

感謝状の部2団体について  
〈ケセラセラ〉

杉の子自治会内で、実家を地域  
のために解放し、高齢者向けのサ  
ロン、イベントなどを行い、高齢者  
の孤立対策や空家の新たな活用と  
先進的な活動をされています。

〈県央福祉会 パステルパレット〉  
陽光台7丁目にある生活介護事  
業所です。

光が丘地区の課題である「高齢  
者の買い物支援」として、買い物お  
助け隊が「お助けカー事業」を行っ  
ており、地区社協も助成応援して  
います。

このお助けカーの車両提供など  
でご協力いただいているのが「県  
央福祉会」です。このご協力のお陰  
で、運行も4年目を迎え利用者が  
増えています。

地区社協の新役員

- 会長 飯沼 守
  - 副会長 阿部 俊夫
  - 西田 洋子
  - 石井 トシ子
  - 西本 敬
  - 加賀谷 育子
  - 小山 千秋
  - 前田 進(新任)
  - 石井 和子
- 役員、理事で44名で地域の福祉  
活動に邁進します。

ふれあい交流会(街並み点検)を

3月29日(土)に実施

コロナ感染症の流行のため、9  
月に予定されていた「ふれあい交  
流会」を年を越えた3月29日に実  
施しました。

- ① コロナ感染症が収まったわけでは  
ないので左記の対応を行い実施。  
1 コースの参加者を通常は約  
20名→3名に。
- ② 点検コースを通常4コース→  
10コースに点検時間を1時間  
に。
- ③ 点検後の交流会(点検結果の  
報告、意見交換など)を約100名  
で実施→別途の日に、点検責  
任者と地区社協の役員とで点  
検報告会を短時間で実施。
- ④ 参加者はマスクなどの感染防  
止を実施。

午前9時30分から点検開始し  
た各コースの3名(責任者、記録  
係、写真係)は点検実施後、点検記  
録と写真を光が丘ふれあいセンタ  
ーで待つ事務局に提出しました。

点検結果、指摘件数は合計92件  
ありました。指摘の中に「良い点」  
が6点含まれているのでこれを除  
くと86件となります。  
件数の多い指摘(5件以上)を下  
に取り出しました。

結果は「まとめ誌」にして関係行  
政、自治会に改善依頼をお願い  
いたします。  
件数の多い「道路の白線消え」は  
スクールゾーンを中心に書き直さ  
れているようですが、交通量の多  
い道路では早く消えているよう  
です。

例年の9月の点検では、草木が  
繁茂し、それに関連した指摘が多  
かったのですが、今回の点検は3  
月末の点検でこの件は比較的少な  
かったように思います。この件は  
地域の皆さんに日頃から協力して  
いただけるかと改善されるのでは  
と思います。

一寄付

福祉活動に活用させていただきます。

(有) 綜信設備 代表取締役 割柏秀規 様 10,000円

光が丘地区社協  
の主な年間行事

- 5月 総会及び表彰授与式
- 6月 お年寄りの集い(延期)  
サロン代表者会議  
福祉協力員研修
- 8月 光が丘地区ふるさとまつり※  
ふれあい交流会
- 9月 街頭募金、自主防災訓練
- 10月 ダイヤモンド婚のお祝い  
子ども未来ワールド
- 11月 福祉講座兼福祉協力員研  
修会
- 2月

3月 陽光台公民館まつり ※  
光が丘公民館まつり ※  
※地区社協の事業を予定  
年間を通して

役員会・理事会・里づくり委員  
会の開催、サロン活動の支援、広  
報紙の発行年4回、にぎわい処・  
サポート隊の活動、若者世代の地  
域活動参加促進事業

「お年寄りの集い」「ふれあい交  
流会」「基金事業」については、  
検討委員会を設置し、今後の事業  
のあり方を検討していきます。



9月 ふれあい交流会



8月 光が丘地区ふるさとまつり  
今後の対応を検討



6月 お年寄りの集い  
(秋に延期)



10月 街頭募金



2月 福祉講座



10月 自主防災訓練



「カーブミラーの設置を」  
7カ所



「木の剪定を」5カ所



「一時停止の設置を」  
9カ所



「道路の凹み、段差」  
13カ所



「止まれ」の白文字と白線消え  
23カ所



「横断歩道」「スクールゾーン」  
の白線消え 5カ所